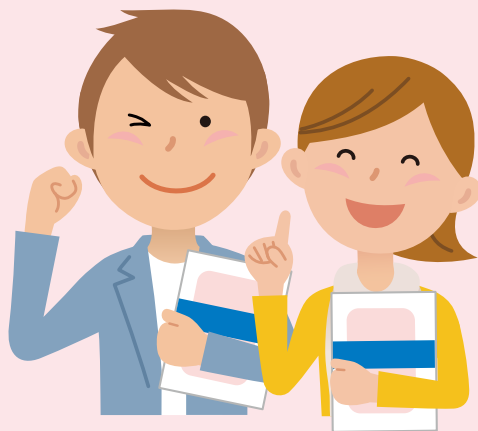




信州 STOP AIDS 作戦

エイズを知る！ 検査で守る！

正しい知識と早期検査のための
エイズ読本



長野県



エイズ〈AIDS〉は今…



世界・日本の現状

世界的に深刻な状況に…

2021 年末現在、世界で HIV（エイズの原因となるウイルス）に感染している人の総数は約 3,840 万人。2021 年の 1 年間で、約 150 万人が新たに感染し、約 65 万人が命を落とした、と推計されています。

●世界の HIV / エイズに関する推計値

2021 年末現在の HIV 感染者	3,840 万人 (3,390 ~ 4,380 万人)
2021 年 1 年間の新たな HIV 感染者	150 万人 (110 ~ 200 万人)
2021 年 1 年間のエイズによる死亡者	65 万人 (51 ~ 86 万人)

(HIV 感染者の地域別推計値)

東部および南部アフリカ	1,890 ~ 2,300 万人	ラテンアメリカ	150 ~ 280 万人
西部および中央アフリカ	450 ~ 560 万人	アジア太平洋	490 ~ 720 万人
東欧・中央アジア	170 ~ 200 万人	中東・北部アフリカ	15 ~ 21 万人
西欧・中欧・北アメリカ	190 ~ 260 万人	カリブ海沿岸	29 ~ 38 万人

※ UNAIDS（国連合同エイズ計画）「FACT SHEET 2022」による。

●日本でも今、エイズは増え続けている！

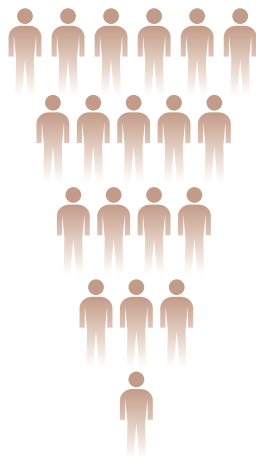
日本で、令和 3 年の 1 年間に届出（報告）^(※) のあった HIV 感染者・エイズ患者の合計は 1,057 人でした。累計の届出数は令和 3 年に 33,537 件となりました。

^(※) 感染症法に基づき、診断した医師は保健所を通じて都道府県知事に届出することになっています（個人情報（年齢・性別のみ））。

●全国で令和 3 年に報告された HIV 感染者・エイズ患者

HIV 感染者	742 人〔うち日本人 624 人 (84.1%)〕
エイズ患者	315 人〔うち日本人 263 人 (83.5%)〕
合計	1,057 人〔うち日本人 887 人 (83.9%)〕

※厚生労働省「令和元年エイズ発生動向年報」による。



長野県の現状と特徴

● 長野県は、人口当たりの患者・感染者（届出数の累計）が多い！

HIV 感染者・エイズ患者の届出数を人口 10 万人当たりで見ると、長野県は 27.595 人で、全国で 6 番目の順位となっています。^(※)

(※) 長野県健康福祉部算出



● 人口 10 万人当たりの HIV 感染者及びエイズ患者届出数の累計（令和 3 年末現在）

順位	都道府県	人数
1	東京都	79.921
2	大阪府	44.402
3	茨城県	32.679
4	沖縄県	31.131
5	愛知県	28.509
6	長野県	27.595

● 県内では新規届出数は減少している。

県内では、平成元年以降、令和 3 年までに 561 人の届出がありました。

● 県内の HIV 感染者・エイズ患者届出数の累計（令和 3 年末現在）

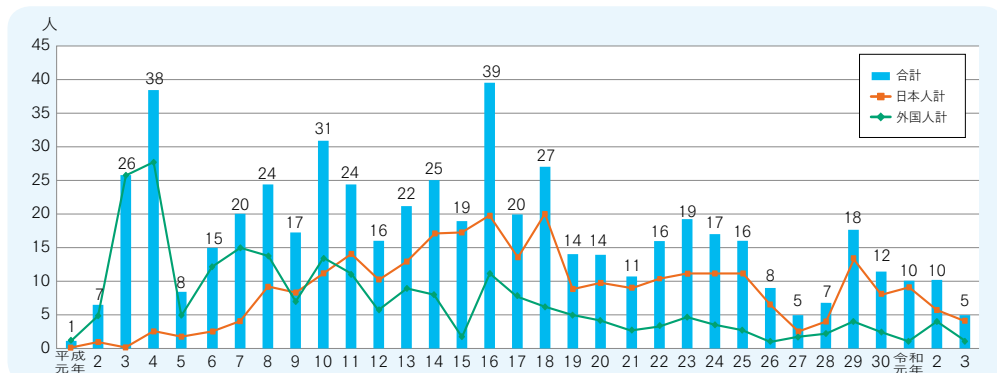
HIV 感染者	342 人〔うち日本人 162 人（47.4%）〕
エイズ患者	219 人〔うち日本人 155 人（70.8%）〕
合計	561 人〔うち日本人 317 人（56.5%）〕

※血液凝固因子製剤による感染者・患者は除く。

● 県内で令和 3 年に届出された HIV 感染者・エイズ患者

HIV 感染者	2 人〔うち日本人 1 人（50.0%）〕
エイズ患者	3 人〔うち日本人 3 人（100%）〕
合計	5 人〔うち日本人 4 人（80.0%）〕

● 県内の年ごとの HIV 感染者及びエイズ患者届出数の推移



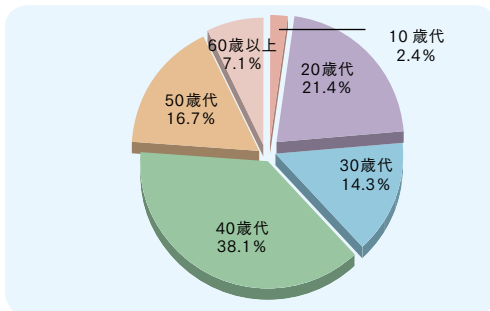
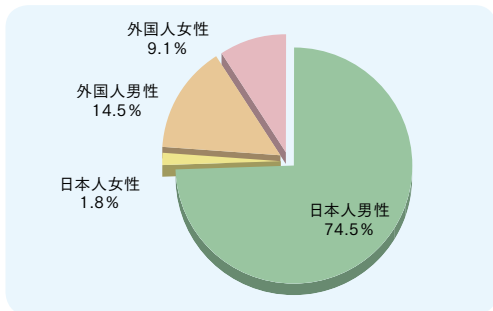
● 40歳代の感染者・患者は増加傾向に。20歳代から中高年まで幅広い年齢層！

最近5年間をみると、日本人男性が全体の7割を超えています(74.5%)。また、日本人を年代別にみると、10歳代から中高年まで幅広い年代となっており、40歳・50歳代が約5割を占めています。

● 県内の最近5年間の HIV 感染者・エイズ患者 (平成 29～令和3年)

国籍別・性別の状況 (全体 = 55 人)

うち日本人の年代別の状況 (全体 = 42 人)



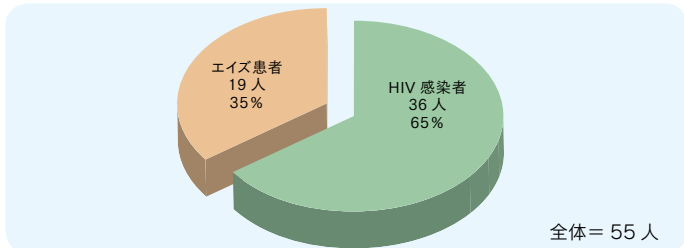
● エイズを発症してから見つかるケースが多い！

最近5年間では、約35%がエイズ患者(=診断時に既にエイズを発症している場合)として届出されています。これは全国での約30%と比べても高い割合です。

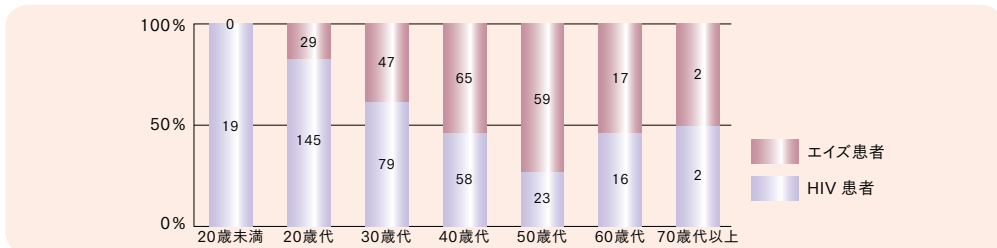
また、累計でみると「HIV感染者」は20～30歳代が多いのに対し、「エイズ患者」は40～50歳代を中心とした中高年に多くなっています。

これらのことから、県内では、**早期発見の機会を逸しているケースが多い**と考えられます。例えば、若年時に HIV 感染し、感染している自覚のないまま年月が経過し、エイズの症状が現れてから初めて発見される、といった場合です。

● 県内の最近5年間の HIV 感染者・エイズ患者(平成 29～令和3年)



● 県内の HIV 感染者・エイズ患者の割合 (令和3年末現在の累計)



●最大の感染経路は「異性間の性的接触（セックス）」です。

感染の原因では、全国的には「同性間の性的接触」が多いのに対し、県内では「異性間の性的接触」の割合が高いことが特徴です。

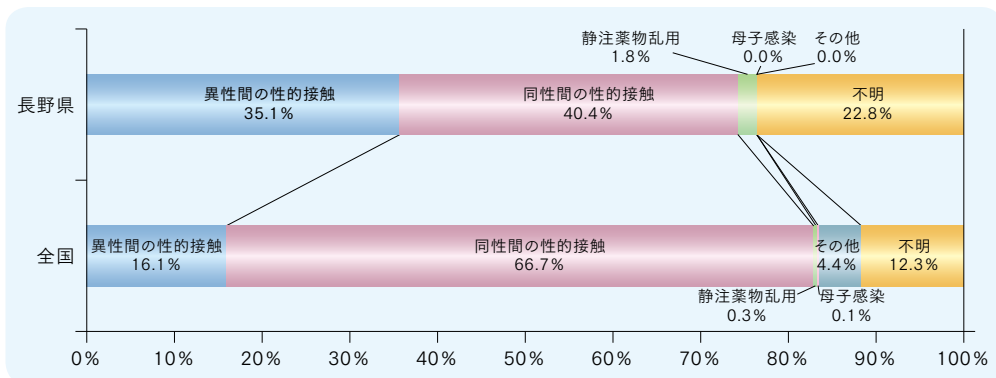
今や、HIV／エイズは、“一部の人の病気”ではなく、性体験があれば誰でも感染する可能性がある“身近な病気”である、と言えます。

●県内の感染原因別 HIV 感染者・エイズ患者届出数の累計（令和3年末現在）

※複数回答あり

異性間の性的接触	389人 (69.1%)
同性間の性的接触	71人 (12.6%)
静注薬物乱用	5人 (0.9%)
母子感染	2人 (0.4%)
不明・その他	96人 (17.1%)
合計	563人

●県内及び全国の HIV 感染者・エイズ患者の感染原因別割合（平成29～令和3年）



県内届出事例にみる

長野県の HIV / エイズの特徴 <まとめ>

- 日本人（特に男性）が多い。
- 年代は若い人から中・高年まで幅広い。
- エイズを発症してはじめて発見される（発見が遅れる）ことが多い。
- 最大の感染経路は、異性間の性的接触（セックス）である。

! HIV／エイズは、誰でも感染の可能性がある身近な病気です。



STOP HIV/エイズの基礎知識 AIDS

HIV・エイズとは？

● エイズの原因は「HIV」というウイルスです。

エイズ（AIDS）は HIV に感染することで起こる病気です。

HIV : Human Immunodeficiency Virus

ヒト免疫不全ウイルス

AIDS : Acquired Immunodeficiency Syndrome

後天性免疫不全症候群

HIV は体内で増殖し、身体の免疫機能（抵抗力）を担っているリンパ球（CD4 陽性 T 細胞）を破壊していきます。免疫機能が弱くなると、健康なときには何でもないような細菌やカビ、原虫に感染しやすくなったり（日和見感染症）、悪性腫瘍ができやすくなります。

● HIV感染＝エイズ発症ではありません。

「HIV 感染症」には、次の3つの段階があります。

1) 無症候性キャリア

感染から発症までに、数年以上の潜伏期間があります。

感染後 1～2 週間の間に、発熱、発疹などの急性の症状がみられる場合があります（急性感染期）が、その後はほとんど自覚症状がなく、数年から 10 年以上発病しない潜伏期間が続きます。（その長さには人によって差があります。）その間にも HIV は増殖を続け、免疫機能をゆっくりと破壊していきます。

2) エイズ関連症候群

免疫力の低下によって、様々な症状が現れます。

エイズ発症が近づくと、免疫機能の低下による次のような症状が現れてきます。

- リンパ腺がはれる。
- 寝汗、発熱が続く。
- 急激に体重が減る。
- 疲れやすくなる。
- 下痢が続き、食欲がなくなる。
- 口の中に白い斑点ができる。 など

※これらの症状は HIV 感染以外の原因によってもみられます。症状が数週間続くようなら、医師の診察を受けましょう。



3) エイズ

さらに病状が進むと、エイズ発病と診断されます。

さらに免疫機能が低下すると、いろいろな日和見感染症や悪性腫瘍などの疾患を併発しやすくなります。免疫機能の低下によって発症する疾患のうち、エイズの指標となる 23 の疾患（ニューモシスチス肺炎、カポジ肉腫など）が決められており、これらを発症した時点でエイズ（後天性免疫不全症候群）の発症と診断されます。

HIV / エイズを防ぐための正しい選択

NO SEX (セックスしない)

HIV 感染を予防する最善の方法です。不安を感じたらハッキリと断ることも大切です。性関係を急がないようにしましょう！

SAFE SEX (安全なセックス)

自分も相手も検査で感染していないことを確認し、感染していないことが確実で、お互いにほかのパートナーがいなければ、二人の性的接触は安全です。

SAFER SEX (より安全なセックス)

HIV 感染はコンドームを正しく使うことで予防することができます。二人とも感染していないことが確実でないときは、必ずコンドームを使いましょう。



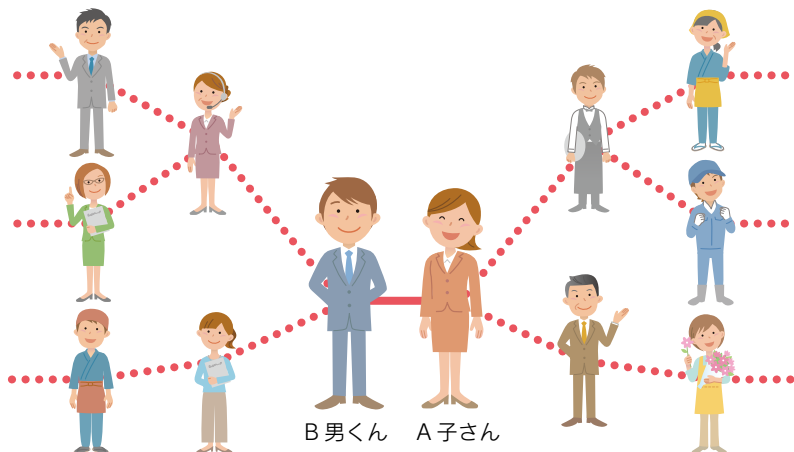
Q

わたしは、一人の相手としかつきあっていません。
エイズなんて関係ないと思うのですが…。

A

「特定の相手だから安全」、「不特定の人とつきあっていないから安全」、「相手を信頼しているから安全」などと言いきることはできません。実際、夫婦や恋人など、特定の相手から感染したケースは少なくないと言われています。

それは、過去に性体験があれば、**性関係のネットワーク**が形成されるからです。例えば、A 子さんがつきあっている B 男くんは、その前に別の人とつきあっていたかも知れません。その別の人も、また別の人とつきあっていたかも知れません。このように、少しさかのぼっただけで、**性関係を通して知らない人とつながってしまう可能性**があります。そして、その中に感染予防をしていなかった人がいれば…。エイズは、性体験があれば**誰にでも関係のある病気**なのです。誰も「HIV / エイズを防ぐための正しい選択」を行う必要があります。





HIV 検査ノススメ

早期検査・早期発見があなたやパートナーを守ります！

✓ 検査ノススメチェック！

～1つでも✓がついたら、検査を受けましょう！～

- コンドームを使わないセックス(性交や口を使った性行為)をしたことがある。
- コンドームは、性行為の途中からしか使わない。
- パートナーは、以前に別の人とつきあっていた(かも知れない)。
- 自分は、以前に別の人とつきあっていた。
- セックスの後、気になる症状があったが、放ってある。
- 感染したかも知れないという心あたりがある。



● HIV の早期検査・早期発見が大切な理由^{わけ}

1) 治療の進歩

HIVを体の中から完全になくすことは、現在まだ難しいのですが、治療薬が進歩しており、HIV感染を早く見つけ、適切な治療をすれば、エイズ発症を抑えることができ、健康な人と変わらない生活を送ることができます。



2) 感染拡大の防止

HIVに感染しても、数年から10年以上自覚症状がほとんどない期間があるため、検査を受けなければ、感染しているかどうかわかりません。

そして、この間もHIVは活動し続けているため、気づかないまま感染を広げてしまう危険性があります。

早く発見することで、パートナーも守ることができます。

エイズの予防

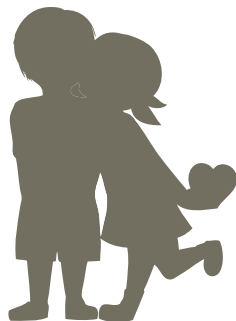
● HIV の主な感染経路は3つ

HIV は、感染している人の血液、精液、膣分泌液、母乳に多く存在します。主な感染経路は次の3つです。

1) 性行為による感染

HIV に感染した人の血液や精液、膣分泌液が、パートナーの性器や直腸、口の粘膜に接触し、HIV が体内に侵入して感染します。

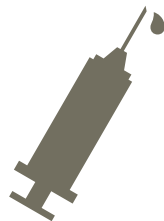
感染予防には、コンドームを正しく使うことがとても有効です。



2) 血液による感染

感染された他人の血液が体内に取り込まれることにより感染します。

注射器・注射針の回し打ちによる薬物乱用などは、特に危険です。



3) 母子感染

母親が HIV に感染していると、妊娠中の母体内や出産時の血液、出産後の母乳などで感染する可能性があります。

現在では、帝王切開や抗 HIV 薬により、感染の可能性を下げることができるようになっています。



● HIV 感染は予防できます！

HIV 感染の危険性は誰にでもあります。特に気をつけなければならないのは、性的接触、つまりセックスです。HIV 感染は、まず、性行動に対して適切な判断や選択を行い、セックスをするときは必ずコンドームを正しく使用することで、きちんと予防できます。

飲酒（アルコール）は、抑制力や判断力を狂わせ、無防備な性行動に走らせる危険性があるので、注意しましょう。

また、クラミジアや梅毒など他の性感染症によって、性器の粘膜が炎症を生じて傷ついていると、HIV に2～5倍感染しやすい状態になります。放置せず、早めに治療しましょう。

● コンドームを正しく使いましょう。

コンドームは、粘膜（性器・直腸・口の中）と体液（精液・膣分泌液）の接触を避けるために最も有効な防具です。安全度を高めるためには、コンドームを最初から最後まで正しく使うことが大切です。

● セックス以外の日常生活では、うつりません。

HIVは感染力が弱く、人の体の中でないと生きていけません。熱や消毒にも弱く、ある程度の量のウイルスが体内に侵入しない限り、感染は成立しないと言われています。また、空気感染やクシャミなどの飛沫感染はないことがわかっています。

ですから、性的接触（セックス）以外の普段の生活で、HIVに感染することはありません。ただし、けがの手当てなどで他人の血液に触れるような場合だけは、注意してください。

HIV はこのようなことではうつりません



●握手や軽いキス



●本や文房具を一緒に使う。



●トイレ



●咳やくしゃみ



●楽器を共有する。



●一緒に食事をする。
同じ料理をつつく。



●理容店や美容院



●お風呂・プール



●蚊などの虫さされ、
ペット など

<血液には気をつけましょう！>

- ★血液には、HIVに限らず、感染力の強いほかの病原体が含まれている可能性があります。
- ★感染者の血液が直接他の人の粘膜につかないようにします。傷がなければ心配ありませんが、もしついてしまったら、流水でよく洗い流しましょう。
- ★血液のつくおそれのあるもの（歯ブラシ、カミソリ、ピアスなど）は共用しないようにしましょう。

<検査目的の献血は絶対にやめましょう！>

- ★HIV検査を目的とした献血は、輸血で感染する危険があるので、絶対にやめましょう。（献血血液の検査は行われていますが、結果は本人に通知されません。）

● お気軽に相談してください。

感染が心配なとき、予防方法が知りたいときなど、保健所の医師や保健師などが相談に応じます。プライバシーは守られますので、何でも相談してください。

このほかにも、全国的な電話相談などが開設されています。

電話相談などの例

● 保健所

相談・検査専用電話を利用してください。電話番号は裏表紙をご覧ください。

● エイズ電話相談〈(財)エイズ予防財団〉

電話番号：フリーダイヤル **0120-177-812** (無料)

携帯電話からは **03-5259-1815** (有料)

相談時間：月～金曜日 (祝日を除く。)

10:00～13:00 / 14:00～17:00

● エイズ予防情報ネット〈(財)エイズ予防財団〉

<http://api-net.jfap.or.jp>



HIV 検査のご案内

● HIVは何を調べるの？

HIV 抗原抗体検査では、ウイルス (HIV) 「抗原」とウイルスの侵入を察知して体内の免疫機能が作り出す「抗体」が血液中にできているかどうか調べます。

HIV に感染している場合は、抗原が侵入しているまたは抗体ができているという意味で「陽性 (+)」、感染していない場合は、抗原が侵入していない、または抗体ができていないという意味で「陰性 (-)」という結果が出ます。

● HIV 検査は無料で受けられます。保健所は匿名で OK !

県内の全ての保健所 (12 か所) とエイズ治療拠点病院 (8 か所) では、その日のうちに結果がわかる HIV 迅速検査が無料で受けられます。(次ページと裏表紙を合わせてご覧ください。)

保健所は匿名検査ですので、名前や住所を知らせる必要はありません。

● HIV 検査を受けるには…

保健所

迅速

無料

匿名



■ 申込み方法

- 事前に各保健所の相談・検査専用電話で予約してください。
- 専用電話番号・検査実施日・受付時間は裏表紙の一覧表をご覧ください。

■ 検査結果の通知について

- 検査結果は本人だけにお伝えします。
- 迅速検査の結果が「陰性」の場合は、原則、当日お伝えできます。
- 迅速検査の結果が「要確認検査※」となり、保健所で確認検査を行う場合は、約1週間から2週間後に確認検査結果をお伝えしますので、再度保健所へお越しください。

※迅速検査で「要確認検査」となった場合には、より精度の高い方法で確認検査を行います。迅速検査では1,000人に2~5人(0.2~0.5%)くらいの人が感染していないのに陽性の反応が現れる(これを「偽陽性」といいます)ことがあるため、確認検査により、真の「陽性」(感染している)か、感染していないのに陽性の反応が現れた「偽陽性」か、見分ける必要があります。

■ 検査費用について

- 保健所では迅速検査・確認検査は無料です。

■ 他の性感染症検査について

県内の保健所では、HIV以外の性感染症検査(性器クラミジア抗原検査、梅毒抗体検査)も無料で受けられます。併せてご利用ください。

エイズ治療拠点病院
(長野県内のみ)

迅速

無料



■ 申込み方法

- 各病院ごとの受付時間内に、病院の受付窓口で、「HIV迅速検査希望」と申し出てください。
- 電話番号・検査実施日・受付時間は裏表紙の一覧表をご覧ください。
- 診療状況により実施できないこともあります。事前に電話で確認されることをおすすめします。

■ 検査費用について

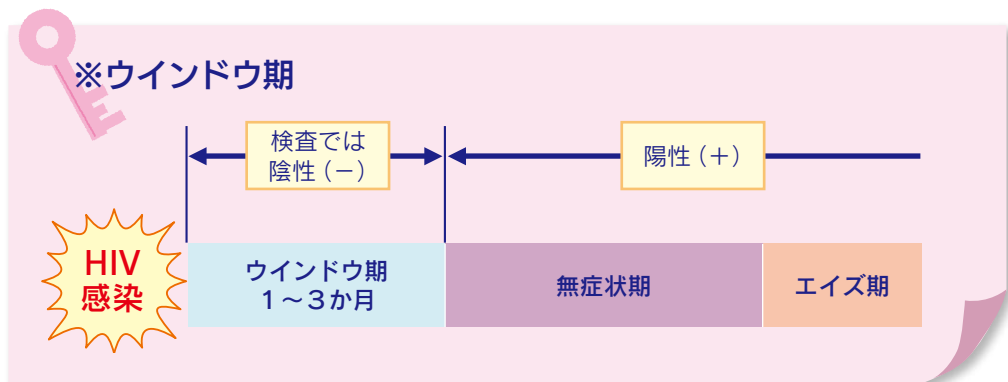
- 拠点病院では迅速検査のみ無料(保険証は不要)です。ただし、確認検査については有料(保険証で保険適用可)になりますので、病院の医師、看護師などのスタッフにご相談ください。

● まずは HIV 検査相談を受けましょう。

ただし、検査前の3か月以内に感染の機会があった場合は…。

HIV に感染しても感染初期には血液中に「抗原」や「抗体」が検出されない期間（ウインドウ期*）があります。このため、感染初期に検査をすると感染していても検査で「陰性」となることがあります。

通常は、感染の機会から1ヶ月以上経つての検査で陰性であれば、感染の可能性は低くなります。さらに、2ヶ月以上経つての検査で陰性であれば、感染の可能性は非常に低くなります。ただし、感染の可能性を明確に否定するためには、感染の機会から3か月以上経つてからの再検査をお勧めします。



● 検査の流れ（保健所の HIV 検査）

保健所の HIV 検査は予約制です。



※ 保健所で確認検査を行う場合は、再度採血を行います。



HIV 検査を受けて陽性だったら…

検査結果が「陽性」の場合、医師及び保健師が結果について詳しく説明します。今後の生活や治療についてのアドバイスやカウンセリングも受けられます。

HIV に感染したことで、生活や将来のことなど不安になることもあると思いますが、そんな時はひとりで悩まずに、医師や保健師などに相談してください。



● エイズ治療は格段に進歩しています。

現在、HIV を体内から完全になくす治療法は見つかっていませんが、多剤併用療法（ART と呼ばれています。）が大きな効果をあげ、エイズの発症を遅らせることが可能になっています。

また、免疫力やウイルス量の定期的な管理により、症状がでないよう予防策をとることができます。もし、エイズを発症しても、その治療法は進歩していて、現在ではエイズは必ずしも死に至る病気ではなくなっています。

適切な治療を受けるためにも、通院可能で信頼できる医療機関を見つけることが大切です。

● 医療費について

HIV 感染症の医療費は 1 か月あたり数万～数十万円と高額になりますが、この病気には医療費の助成制度があるため、実際には自己負担額を抑えることが可能です。

制度の内容は、保険証の発行機関や自治体などにより異なりますので、詳細についてはそれぞれの機関にお問い合わせください。

	助成の対象となる状態	制度名	問い合わせ先
医療費の軽減	ひと月分の医療費が高額な場合	「高額療養費」	加入している健康保険の窓口
	病状に応じて、「免疫機能障害」として、障害者の認定を受け身体障害者手帳の交付を受けた場合 (18 歳未満の場合、身体障害者手帳の交付は不要)	「身体障害者手帳」	市町村・福祉事務所
		「重度心身障害者医療費助成」	市町村
所得の保証	病状により働けなかったり、生活費の保証が得られない場合	「傷病手当金」	会社が加入している健康保険の窓口
		「障害年金」	市町村や年金事務所の窓口
		「生活保護」	福祉事務所

● HIV に感染したからといって、仕事をやめたり、変えたりする必要はありません。

セックス以外の日常生活で HIV を感染させることはありません。医療機関への通院や服薬は必要ですが、今までと同じように生活することができます。

定期的に医療機関に通い、病気のことを理解し、上手に付き合っていくことが大切です。



STOP HIV／エイズとともに 生きるために

一人ひとりの正しい知識と理解が大切です。

● 感染者への誤解や偏見をなくしましょう。

エイズは、特別な病気ではありません。性体験があれば、誰でも HIV に感染する可能性がある身近な病気です。たとえ一人のパートナーからでも、たった一度のセックスでも、感染の可能性はあるのです。

また、性的接触以外の日常生活や、学校、職場、近所付き合いなどの社会生活の上で、感染の心配はありません。更に、効果的な治療を受け、血液中のウイルス量が、低レベルに抑えられている感染者からは、性行為によって他の人に HIV が感染することはないと言われています。（最近では、U = U（ユーイコールユー：Undetectable = Untransmittable）と表現されています。）

HIV 感染者やエイズ患者は、誰でも大きな不安や悩みを持っています。こうしたことに理解を示し、これまでどおりに接することは、とても大切なことです。

本人の了承なく他人に病名を話したり、病気を疑わせるような安易な発言をしたりすることを慎むなど、患者や感染者のプライバシーの保護に配慮することは、HIV / エイズに限らず、ほかの病気と同様です。

HIV / エイズに対する周囲の偏見や誤解は、一人ひとりが正しい知識と理解を身につけ、みんなでなくしていきましょう。

● HIV / エイズについてみんなで話し合しましょう。

HIV / エイズを予防するとともに、偏見や差別をなくし、HIV 感染者・エイズ患者とともに生きる社会を創るためには、一人ひとりが、HIV / エイズを身近な問題として考えることが大切です。

家庭で、学校や職場で、親子どうし、友達や先生と、同僚と、そしてパートナーと、「性のこと」や「HIV / エイズのこと」などについて、話し合ってみましょう。



無料の HIV 迅速検査が県内の全ての保健所とエイズ治療拠点病院で受けられます!

(令和5年2月現在)

■長野県内の保健所

保健所	所在地	専用電話番号	予約受付時間
佐久保健所	佐久市跡部 65 - 1 (佐久合同庁舎内)	0267 - 63 - 3164	平日 8:30 ~ 17:15
上田保健所	上田市材木町 1 - 2 - 6 (上田合同庁舎内)	0268 - 25 - 7149	
諏訪保健所	諏訪市上川 1 - 1644 - 10 (諏訪合同庁舎内)	0266 - 57 - 5656	
伊那保健所	伊那市荒井 3497 (伊那合同庁舎内)	0265 - 76 - 9977	
飯田保健所	飯田市追手町 2 - 678 (飯田合同庁舎内)	0265 - 52 - 0812	
木曾保健所	木曾郡木曾町福島 2757 - 1 (木曾合同庁舎内)	0264 - 24 - 2220	
松本保健所	松本市島立 1020 (松本合同庁舎内)	0263 - 47 - 7831	
大町保健所	大町市大町 1058 - 2 (大町合同庁舎内)	0261 - 23 - 6527	
長野保健所	長野市中御所岡田 98 - 1	026 - 225 - 0812	
北信保健所	飯山市静間町尻 1340 - 1	0269 - 62 - 3107	
長野市保健所	長野市若里 6 - 6 - 1	026 - 226 - 9966	
松本市保健所	松本市島立 1020 (松本合同庁舎内)	0263 - 40 - 0703	

✂ 実施日は、祝日、国民の休日及び年末年始の休日を除きます。

■長野県内のエイズ治療拠点病院

エイズ治療拠点病院	所在地	代表電話番号	実施日・受付時間
長野県立 信州医療センター	須坂市須坂 1332	026 - 245 - 1650	毎週月～金曜日 13:30 ~ 16:00
信州大学 医学部附属病院	松本市旭 3 - 1 - 1	0263 - 35 - 4600	毎週月～金曜日 8:30 ~ 11:30
国立病院機構 まつもと医療センター	松本市村井町南 2 - 20 - 30	0263 - 58 - 4567	毎週木曜日 10:00 ~ 11:30
国立病院機構 信州上田医療センター	上田市緑が丘 1 - 27 - 21	0268 - 22 - 1890	毎週火～金曜日 13:00 ~ 16:00
佐久総合病院	佐久市臼田 197	0267 - 82 - 3131	毎週月・火・金曜日 9:00 ~ 11:00
飯田市立病院	飯田市八幡町 438	0265 - 21 - 1255	毎週月～金曜日 12:00 ~ 15:30
長野赤十字病院	長野市若里 5 - 22 - 1	026 - 226 - 4131	毎週木曜日 8:30 ~ 11:30
諏訪赤十字病院	諏訪市湖岸通り 5 - 11 - 50	0266 - 52 - 6111	毎週月～金曜日 10:00 ~ 15:00

✂ 実施日は、祝日、国民の休日及び年末年始の休日を除きます。

✂ 診療状況により実施できない事もあります。事前に電話で確認されることをおすすめします。



健康福祉部 感染症対策課
<http://www.pref.nagano.lg.jp>
 ☎ 026 - 235 - 7148